

平成 23 年度

精神保健福祉ボランティア講座 報告

平成8年度から始まった精神保健福祉ボランティア講座も今年で16回目を迎えました。

今年度は10月5日(水)・10月11日(火)・10月27日(木)の全3回の講座を通じ、精神障がいの基礎知識、ボランティアの基礎知識の習得とボランティア活動の体験をしていただきました。

10月5日(水) 市民公開講座では、池田市にある、大久保クリニック院長 大久保圭策先生に『精神障がいの基礎知識』について講演をしていただきました。



統合失調症、気分障害を中心に、入院者数や通院者数の現状を参考にしながら、『こころの病』は決して特別な病ではなく、ごく身近なところで起こる病であることを学びました。

特に、うつ病についての関心が高く、こころの病の予防から、こころの病との向き合い方、関わり方に至るまで、身近な、そして、さまざまな質疑応答が行われました。

講演終了後のアンケートでは、「こころの病を知ることの大切さを学びました。」と多くの声をいただきました。

10月11日(火) 第2回目 『ボランティアの基礎知識』では、桃山
学院大学の栄セツコ先生に講演をしていただきました。

昨年度に引き続き受講される方も多く、栄先生から受講生に
繰り出される講演中の質問も予想され

ていたようで昨年のような緊張も
少なく和やかに行われました。

第2回目でもうつ病について

取り上げていただき、ボランティア

は、より豊かな地域生活を送る上で非常に大きな役割を担っている
ことを学びました。



10月27日(木) 第3回目は 箕面市精神保健福祉ボランティアグ
ループ ころの会主催の「ころの会 交流会」に参加しました。



毎年開催していただく交流会は、
今年も歌やゲーム、室内競技と盛り
だくさんの 内容に大笑いありで、
あっという間に5時間が過ぎました。
ボランティアグループ「ころの会」

の生の活動を充分に感じていただけたかと思えます。

尚、アンケートにもご協力いただきありがとうございました。今後

も、1人でも多くの方に精神保健福祉ボランティア講座を受講いた
だき、ころの病に対する正しい理解をいただけるよう取り組んで

いきたいと思えます。お忙しい中、ご参加いただきました受講生の
皆様、お疲れ様でした。

ご協力いただきました各関係機関の皆様、ありがとうございました。